

Cente Technical Information

発行番号	020-0005	Rev	第1版	発行日	2014/10/31
題名	データ転送中にデバイスを抜き、再びデバイスを挿してデータ転送を開始したときに不正なデータが送信される現象について				
情報分類	障害情報				
適用製品	<ul style="list-style-type: none">・Cente USB2.0 Device COM Class for M66596 Ver.1.00 – Ver.1.03・Cente USB2.0 Device MassStorage for M66596 Ver.1.00 – Ver.1.01・Cente USB2.0 Device Ethernet Class for M66596 Ver.1.00 – Ver.1.03				
関連資料	なし				
<p>【該当するユーザ環境】 本製品を使用している全ユーザ</p> <p>【障害内容】 データ転送中にデバイスを抜き、再びデバイスを挿してデータ転送を開始したとき、ホスト側に不正なデータが送信される場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none">・COM Class、Ethernet Classでは送信データの先頭にゴミデータが付加されることがあります。・MassStorageではストレージとして認識されないことがあります。 <p>【発生理由】 デバイスが抜かれてデータ転送が中止されたときにコントローラ内のFIFOに送信データが残ることがあります。このときのFIFOのクリアが不十分だったため、次に挿入した際の最初のデータ転送のときにFIFOに残っていたデータを送信することがありました。</p> <p>【回避方法】 ・ソースコードを修正する。 (変更箇所については、営業担当またはsupport@cente.jpまでお問い合わせください。)</p> <p style="text-align: right;">以上</p>					